

勸修寺くわんじゆじは大亀谷おほかめだにの良よの方かたなり。〔此所こゝの名なを勸修寺村くわんじゆじむらといふ〕当寺とうじの宗旨しゆじは華嚴くわあまに真言しんごんを兼かたり。本尊ほんそんは延喜帝御等えんぎのみかど身の觀世音くわんぜいおんなり。〔長五尺三寸ちやうごせふさんすん〕開基かいきは範俊僧正はんしゆんそうじやう、延喜四年えんぎしゆねんの建立けんりつにして、本願ほんがんは右大臣うだいにん定方さだかたなり。東大寺とうだいじの寺務じむにして勸修寺御門跡くわんじゆじごもんせきと称なづす。

氷室池ひむろのいけ〔当寺とうじの庭中ていぢゆうにあり〕